

第7回社会福祉法人わたり福社会
介護職員初任者研修閉講式



介護職員初任者研修 閉講式を開催しました

9月8日に開講した介護職員初任者研修が、11月24日閉講式を迎えました。第7回目の今年は29名が修了され、遠藤理事長より修了証明書が授与されました。

今年も土・日・祝日で講義が開催され、平日働きながら受講されている方も多くいらっしゃいました。初めて介護を学ぶ方や、介護を体験され知識をもっと深めたいという方、これから介護職として就職を希望している学生の方、現在介護の現場で働いている方など様々な方が共に学びました。

約3ヶ月の研修を修了した受講生からは、「介護に対する認識が変わった」、「認知症の方の気持ちが理解できるようになった」、「介護の根拠を学ぶことができた」、「研修で学んだことを職場に戻って活かしたい」、「すばらしい仲間がいたからがんばれた」などの感想をいただきました。

これから介護の道に進むことを決意された方、また、「介護の現場でがんばろう」と思いを新たにされる方もいらっしゃって、事務局一同研修開催の苦勞が報われた思いでした。

今後、介護の現場で、ご家庭での介護に、この研修で学んだことを活かしていただければうれしく思います。これからの受講生のみなさまのご活躍を願っております。

これまで7回の開催で、186名の方が修了されています。ヘルパー養成講座の328名も含めると、514名の方が当法人の研修を修了されています。今後も地域の介護を支える人材の育成に貢献していきます。